

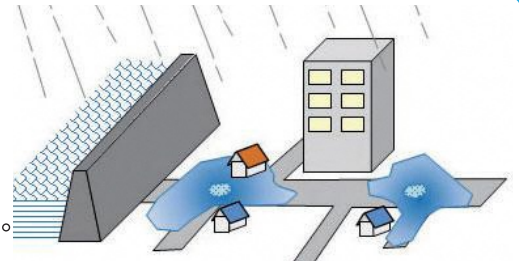
# 洪水

洪水には、内水はん濫と外水はん濫があります。

## 内水はん濫

雨の量が下水道などの排水能力を超えたり、排水先の河川の水位が上昇することでスムーズに排水できなくなり、側溝やマンホールから水が逆流して、浸水する現象です。

特に、短時間に大量の雨が降るいわゆるゲリラ豪雨の際には注意が必要です。また、河川から離れていても起こる場合があるので油断は禁物です。



## 外水はん濫

大雨によって河川の水位が上昇し、堤防を越えて水があふれたり、堤防が決壊して浸水する現象です。内水はん濫に比べ起こる頻度は少ないですが、ひとたび外水はん濫が起こると広範囲に甚大な被害が発生します。上流側の雨で河川が増水しはん濫する場合もあるので、周辺の気象状況にも注意が必要です。



### トピックス 防災情報の警戒レベルについて

平成30年7月に発生した西日本豪雨を教訓に災害発生の危険度と避難行動を促す情報を「5段階の警戒レベル」でお知らせすることになりました。

P8 [防災情報に注意しよう]、P36 [防災情報の入手先] を参考に早めの避難を心掛けましょう。

#### 避難情報等

#### 防災気象情報

警戒レベル	避難行動等	避難情報等	
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動をとりましょう。	<b>災害発生情報</b> 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令 【市町村が発令】	<b>警戒レベル5相当情報</b> 氾濫発生情報 大雨特別警報 等
警戒レベル4 全員避難	速やかに避難先へ避難しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。	<b>避難勧告 避難指示(緊急)</b> 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合に発令 【市町村が発令】	<b>警戒レベル4相当情報</b> 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等
警戒レベル3 高齢者等は避難	避難に時間を要する人（ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等）とその支援者は避難をしましょう。	<b>避難準備 高齢者等避難開始</b> 【市町村が発令】	<b>警戒レベル3相当情報</b> 氾濫警戒情報 洪水警報 等
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	<b>洪水注意報 大雨注意報等</b> 【気象庁が発表】	これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	<b>早期注意情報</b> 【気象庁が発表】	

<出典>内閣府資料により作成